

第9回 東京高輪病院地域協議会 議事要録

1. 日 時 平成30年9月12日(水) PM7:00~8:00
2. 場 所 東京高輪病院4階会議室
3. 出席者 地域協議会委員 19名出席
代理出席 高輪消防署山本救急隊長
欠席 港区保健福祉支援部山本高齢者支援課長
港区高輪地区高齢者相談センター 岩城保健師
溝井総務企画課長
4. 要 旨 (●:委員からの意見等、・:当院からの報告等、>当院からの回答等)

(1) 開会あいさつ

(2) 報告事項

① 前回議事概要の確認と進捗報告について

- ・資料「第8回地域協議会議事概要」に基づき報告があった。

○ 地域包括ケア病棟について

- ・当院は院外からの受入れが多く、当該病棟の創設目的に叶っている。

○ 訪問看護ステーションについて

- ・本年6月1日に開所した。現在30人の利用者に対し、3名の看護師で対応している。介護保険だけでなく医療保険利用者も対応している。ピンクのポロシャツを着て自転車で港、品川、大田区を回っている。正面玄関の医療連携室横に訪問看護ステーションの事務所があるので、ご相談ください。今後、開業医の先生方とも連携を強化していきたい。

● 3人で訪問できるのか。また、定期訪問以外も対応しているのか

- > 3人だが、まだ余力がある。24時間体制で緊急の対応もしている。

● 現在、往診を行っているが、在宅に移行が必要になる前に訪問看護をお願いすることは可能か

- > 可能。ぜひご利用いただきたい。

○ 救急受入れ状況について

- ・平成29年度の時間外患者数5,162名であった。時間外での入院患者数も1月あたり100名以上入院している。救急搬送から入院になる件数も多い(おおよそ30~40%程度)。
- 本年は猛暑のため、都内で3,000件/日を超える日があった。高輪病院は回答のスピードが速く救急隊も助かっている。

○市民公開講座について

・3月10日、6月10日、9月1日に開催した。講演内容によって参加者の年齢に幅はあるが、ご本人とご家族の方にも参加していただいている。講演内容を毎回冊子にして配布している。

●公開講座のチラシをラミネートしていただいているが、余白を多めにしてもらえると町内会の掲示版に掲示する時に濡れなくて長持ちするので是非検討してほしい。

➤今後、検討する。

●どのような方が対象か。

➤市民の方が対象になっている。冊子については、当日お越しいただいた方にお配りしている。冊子の内容は当院のホームページに掲載されているので、ご自由にご覧いただけるようになっている。

○防災訓練について

・昨年11月に実施し、非常に有用な訓練ができた。本年も11月に参加する予定である。

○診療連携の現状について

・今年度は8/9に日赤医療センターと、9/4に国立がん研究センター中央病院とも連携協定を締結した。

(3) その他

●最近、救急医療は医療の中で偉いというような風潮を感じる。急性期の現場ではなく、機材に限られた慢性期医療の現場でも、結果は同じものを求められるわけであり、これからはむしろ慢性期を診る Drの方が重要になってくると思う。救急をやりながら慢性期も診て在宅も対応するといった対応が重要になると思う。

➤JCHOのミッションでもある総合医の育成を当院も取り組んでいる。当院の医師はいいトレーニングをしていると思う。

○次回開催日時について

・次回は2月13日(水)を仮に設定して、委員の方のご予定次第で変更することとなった。

(4) 閉会挨拶

(了)